



あたより

はひす nursery school

2018年

7月号

NO.4

みんなで植えたひまわりが、暑さを吹きとばすように、ぐんぐん伸びています。

トマト・ピーマン・きゅうり・オクラ・・・みんな育てている野菜といっしょに、見守っていきたいと思います。ゴーヤも順調に育っています。

野菜が苦手な子も、自分たちで手をかけたものは、おいしく食べられると思います。

今月も七夕まつり、プール開き、楽しい行事が続きます。

室内と室外の気温の差(5℃前後を目安)に気を付けながら、換気をしたり、エアコンをうまく使って快適にすごせる7月にしたいと思います。

プールびらき

園庭の草取り、テント設置の準備が済み、プールあそびの準備が整いました。

子どもたちが大好きな水・砂・泥んこあそび。温度差のある水に触れたり、しゃぼん玉やせっけんあそびなど夏のあそびを存分に楽しみたいと思います。

小さい子は、水を怖がらないために、ご家庭でもお風呂の時などに顔にお湯をかけるなど、小さな挑戦から始めて、自信がつくようにしてあげてください。

水着・水泳帽子・タオルをビーチバッグに入れて**10日(火)までに**持ってきてください。

お部屋で水着を着て魚釣りゲームをしたり、約束ごとを確認するあそびなどを十分に楽しんでから、外へ出たいと思います。

※持ち物全てに名前を書いてください。

※プールは、水を媒体としていろいろな病気が感染しやすい場所でもあります。重い感染症があつという間に広がってしまうこともありますので、十分に気をつけ、ケガや皮膚の状態もよく観察するようにしてください。

※登園前にお子さんの様子を必ずチェックしてください。

体が疲れていると病気に感染しやすくなります。生活リズムを整え、免疫力を高めておきましょう。

※はなぐみは、大きいクラスのような水あそびはしません。暑い日は沐浴などをして皮膚を清潔にし、体内にたまった余分な熱を消散させ、気持ちよく過ごせるようにしたいと思います。水着等については様子をみながらお知らせします。

7月生まれのおともだち

みき ひなたちゃん (平成27年7月31日)
おおくま ななちゃん (平成28年7月26日)

7月7日は「七夕」ですわ。

今年もみんなで笹飾りを作り、保育園玄関前に飾ったり、お家にも持って帰ります。

七夕飾りには、それぞれ意味があり、おり姫とひこ星にはずっと仲良よしでいられますように。星には願い事が届きますように・・・など飾りに込められた意味を話し合いながら仕上げたいと思います。

夏の大三角

天の川がきれいにみえる季節です。夏を代表する星にはベガ(こと座)アルタイル(わし座)デネブ(はくちょう座)があり、この3つを結ぶと大きな二等辺三角形になることから「夏の大三角」と呼ばれています。

ベガは織女星(おり姫星)アルタイルはけん牛星(ひこ星)としても親しまれています。忙しい日々の中、ぐーっと伸びをして夏の夜空をながめてみるのもいいものですね。

海の日

7月第3月曜日(16日)は海の日です。「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」ことを目的に作られた日です。お魚や海を渡って運ばれてくるたくさんの荷物など海は、私たちの生活を支えてくれています。

海に囲まれた日本に暮らす私たちは、海に感謝する気持ちを持ち、伝えていきたいですね。

7月10日・・・「納豆の日」
大豆を煮て、納豆菌で発酵させた食べ物。栄養豊富で食物繊維・カリウムやたんぱく質など多く含んでいて健康にもよく、脳を活発にする力があります。あゆみにも食事欄に納豆を食べた様子が書かれている子がいます。学校給食にも出ているので園でも工夫して出してみようと思います。

健康・生活
この時期は、手足口病やプール熱、ヘルパンギーナや溶連菌感染症など、夏の感染症に注意が必要です。急な発熱や食欲がないなど変化がみられたら早目に医療機関を受診してください。

6月22日(金)の保育参観
たくさんの方のご参加ありがとうございました。時間に追われてバタバタした場面もありましたが、子どもたちの喜んでる姿、お父さん、お母さん方の笑顔に助けられました。感想・ご意見など聞かせていただき次につなげたいと思います。よろしくお祈りします。お世話になりました。



～ 子どもの様子 ～
小さいクラスのお友だちは、ままごとあそびが大スキです。お皿にパンや果物を載せて上手に運んでくれます。食べるまねをするととても喜びます。「おいしい〜」「もっと食べたい」などと大きなジェスチャーで催促すると、それはそれは得意顔で長時間あそびが続きます。お友だち同士でもそーっと口元へスプーンを近づけたりして、あそびが共有できるようになってきました。このように自分がそれになりきってあそぶ模倣あそびは、これから自分のこと、お友だちのことを理解していけるようになるためのとても大切なあそびです。大切に见守っていききたいと思います。
大きいクラスでは、友だち同士のトラブルで泣いたり怒ったりの子、元気が余って自分の思いが先走りする子、声をかけられると貝のように黙ってしまう子・・・そんな子どもたちが、自分の気持ちを言葉で伝えられるようになってきています。「自分の気持ちを調整しはじめてるな」と思うと成長を感じます。ダイナミックな夏のあそびを通して、もっともっと自分を表現できるよう見守っていききたいと思います。